

# なし新品種「おりひめ」の早期収量確保のための苗木育成技術

## 1. 成果の要約

なし新品種「おりひめ」の育苗方法は、ポットで育苗し、台木はヤマナシ台、台木長 30cm、四本主枝とすることで初期生育が優れた。

## 2. キーワード

なし、おりひめ、苗木、台木

## 3. 試験のねらい

なし新品種「おりひめ」は、8 月上中旬に収穫できる極早生の青なしで食味が優れており、現地への普及拡大を推進している。「おりひめ」の早期収量を確保するためには、その特性に基づいた樹冠拡大の方法や樹冠拡大のための苗木育成など栽培管理技術の確立が急務の課題となっている。

そこで、早期収量確保に向けた効果的な苗木育成方法を明らかにし現地普及を推進するため、主枝本数や台木の種類、台木長の違いが苗木の育成に及ぼす影響について検討する。

## 4. 試験方法

試験は、平成 26 年から 29 年に本場露地なしで実施した。主枝本数（二本主枝、四本主枝）と育苗方法（地植え、ポット養成）が苗木の生育に及ぼす影響を調査するため、地植え区は平成 26 年 3 月、ポット区は不織布ポットで 9 か月育苗した後、平成 26 年 12 月に植え付け、その後の生育について樹体調査した。また台木の種類（ヤマナシ台木、マメナシ台木）と台木長（台木長 10 cm、30 cm）の違いが苗木の生育に及ぼす影響について調査するため、各処理区にもとづき接ぎ木し育成した苗を平成 26 年 12 月に植え付け、その後の生育について調査した。

## 5. 試験結果および考察

- (1) ほ場移植後の苗木の生育は、四本主枝ポット育苗区が総新梢長、地上部体積が優れるなど、最も良好に生育した（表-1）。
- (2) 主枝本数の違いで比較すると、主幹径、剪定前の主枝長、新梢本数、新梢長、総新梢長、新梢基部径、地上部体積は、両区とも差がなかった（表-1）。
- (3) 育苗方法で比較すると、主幹径、新梢本数、新梢長、総新梢長、新梢基部径、地上部体積は、両区とも差がなかった。剪定前の主枝長は有意差はなかったが、ポット区が地植え区より大きい傾向であった（表-1）。
- (4) ほ場移植後の苗木の生育は、ヤマナシ台の台木長 30 cm 四本主枝区が新梢本数、総新梢長、地上部体積が優れるなど、最も良好に生育した（表-2）。
- (5) 台木の種類について比較すると、ヤマナシ四本主枝区はマメナシ四本主枝区より台木径、主幹径が太く、新梢本数が多く、総新梢長、地上部体積が大きくなった。その他の項目は、台木による差がなかった（表-2）。
- (6) 台木長を比較すると、台木長 30 cm 四本主枝区の台木径、主幹径が太くなり、地上部体積が大きくなった。その他の項目は、台木長による差がなかった（表-2）。
- (7) 以上のことから「おりひめ」の育成方法は、ポットで育苗し、台木はヤマナシ台、台木長 30cm、四本主枝とすることで初期生育が優れた。

（担当者 研究開発部 果樹研究室 竹澤雅子）

表-1 主枝本数および育苗方法の違いが「おりひめ」の苗木生育に及ぼす影響

処理区No.	処理内容		主幹径 mm	剪定前の 主枝長 cm	新梢本数 本	新梢長 cm	総新梢長 cm	新梢基部径 mm	地上部体積 cm <sup>3</sup>
	主枝本数	育苗方法							
1	二本	地植え	70	297	30	167	2756	13.8	10607
2	〃	ポット	73	352	32	178	3190	16.7	11636
3	四本	地植え	71	276	36	143	3112	15.6	11029
4	〃	ポット	69	360	49	165	4745	13.3	27040
	二本		71	324	31	173	2973	15.2	11122
	四本		70	297	40	149	3520	15.0	15032
		有意性 <sup>※</sup>	ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns
		地植え	70	286	33	155	2934	14.7	10818
		ポット	72	354	36	175	3579	15.8	15487
		有意性 <sup>※</sup>	ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns

※有意性nsは有意差なし

※調査は落葉期に実施した

表-2 台木の種類および台木長の違いが「おりひめ」の苗木生育に及ぼす影響

処理区No.	処理内容			台木径 mm	主幹径 mm	剪定前の 主枝長 cm	新梢本数 本	新梢長 cm	総新梢長 cm	新梢基部径 mm	地上部体積 cm <sup>3</sup>
	台木の 種類	台木長	仕立て方								
1	マメナシ	10cm	二本主枝	61	55	308	22	101	2205	11.8	2440
2	〃	〃	四本主枝	54	49	299	35	101	3545	12.2	3635
3	〃	30cm	二本主枝	55	46	271	19	96	1780	10.6	2374
4	〃	〃	四本主枝	69	52	266	23	89	2055	10.6	2909
5	ヤマナシ	10cm	二本主枝	57	47	305	16	109	1722	11.6	2241
6	〃	30cm	二本主枝	68	52	271	24	105	2525	12.6	3625
7	〃	〃	四本主枝	83	65	321	50	99	4965	12.3	6234
	マメナシ		二本主枝	58	51	289	20	98	1993	11.2	2407
			四本主枝	61	51	283	29	95	2800	11.4	3272
	ヤマナシ		二本主枝	61	49	292	19	107	2043	12.0	2795
			四本主枝	83	65	321	50	99	4965	12.3	6234
		10cm	二本主枝	58	50	306	18	106	1915	11.7	2321
			四本主枝	54	49	299	35	101	3545	12.2	3635
		30cm	二本主枝	62	49	271	21	100	2153	11.6	3000
			四本主枝	76	59	294	37	94	3510	11.5	4572

※調査は落葉期に実施した

表-3 圃場植えつけ後の主幹径、総新梢、主枝長、地上部体積の経過

処理区 No.	処理内容		主幹径 mm			総新梢 cm			主枝長 cm			地上部体積 cm <sup>3</sup>		
	主枝本数	育苗方法	3年生	4年生	5年生	3年生	4年生	5年生	3年生	4年生	5年生	3年生	4年生	5年生
1	二本	地植え	32.1	44.7	69.7	1187	824	2756	188	282	297	2036	3273	10607
2	〃	ポット	35.1	48.4	72.5	1142	1070	3190	168	332	352	2223	4018	11636
3	四本	地植え	33.7	45.6	70.7	1380	1248	3112	173	264	276	2160	4154	11029
4	〃	ポット	34.1	53.3	69.1	1390	2014	4745	194	327	360	2549	6190	27040
	二本		33.6	46.6	71.1	1164	947	2973	178	307	324	2129	3646	11122
	四本		33.8	47.5	70.3	1383	1440	3520	178	280	297	2257	4663	15032
		地植え	32.9	45.2	70.2	1283	1036	2934	180	273	286	2098	3713	10818
		ポット	34.8	49.7	71.7	1204	1306	3579	175	331	354	2304	4561	15487